

「栗駒山系砂防工事」の紹介

今から6年前に発生した「岩手・宮城内陸地震」により磐井川には大量の土砂が崩落しており、この状態で大雨が降った場合には土石流が発生する可能性が高いことから、東北地方整備局ではその土石流から一関市街地を守るために、3箇所の「砂防堰堤」を整備しているところです。

現在、3箇所の砂防堰堤のうち2箇所が完成し、最後の砂防堰堤である「槻木平砂防堰堤」について工事を進めているところです。工事についてはおおむね順調に進んでおり、年内には完成する予定となっています。



工事が進む「槻木平砂防堰堤」6月9日撮影



下流側から「槻木平砂防堰堤」を望む6月9日撮影

許可工作物点検を実施

6月17日(火)、北上川等に許可を受けて設置してある揚水機場などの許可工作物について、許可受者と合同での点検を実施しました。

点検は施設に損傷など異常がないかや、許可内容と異なる点等がないかなどを確認しながら行いました。



施設等に異常がないかを許可受者と合同点検

☆キャンドルナイト☆

6月21日(土)、北上川学習交流館あいぼーとにて「キャンドルナイト」が開催されました。

このイベントは東日本大震災の鎮魂の祈りも込めて毎年夏至と冬至の時期に行われています。

当日は主催者の一関市のボランティアグループ、「一関世代にかける橋」の方々や地域住民など約90名が参加し、キャンドルに火をともしました。



約1,000個のキャンドルに火をともしました